

新年の挨拶



社会福祉法人 仁愛会
理事長 中村 稔

新年明けましておめでとございます。入居者のご家族様、地域の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私事になりますが、2019年10月から2021年9月までの2年間理事長職を離れ、本来の業務である医師としての仕事に専念させていただきました。苦しくもこの期間は大変な時期でした。現在も続いています。新型コロナが世界中に蔓延しパンデミックが巻き起こりました。幸いなことに仁愛会ではクラスターの発生は無く乗り越えてきています。ひとえに職員の頑張りによるものだと思います。2021年10月より理事長職に戻り、職員と協力しながらコロナに立ち向かっています。

仁愛会には

ご利用者を大切にします。

・安心して健やかに、その人らしい日常生活が送れるよう支援します。

という基本理念があります。今年がコロナの終息の年になるのかは分かりませんが、職員と協力しながら入居者様、そのご家族が安心して暮らせるよう努力してまいります。

終わりに皆様方のご健康とご多幸をご祈願申し上げ挨拶とさせていただきます。



和泉サナホーム
施設長 齋藤 裕

新年明けましておめでとございます！昨年は新型コロナに付きまとわれた一年でした。今年も少しでも明るい一年にしたいと思えます。

「心配事があっても、一人一人は、できることを着実にやる。」「問題が起きれば対処し、結果は受け入れる。」「優しさとおたたくさを大切にすること」を大切にしていきたいです。皆さんに幸多い一年となりますように。



新泉サナホーム

施設長 結城 拓也



新年あけましておめでとございます。新型コロナウイルスの流行とともに、本来の施設運営方針とはかけ離れた運営が続き、ご利用者ご家族の皆様ならびに職員に対しても負担をかけております。本年も、職員一丸となつて、何事に対しても寛容さを忘れずに律すべきところは自ら律し、誰もが安心して暮らせる施設、安心して働くことができる施設づくりを目指して参ります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



和泉サナホーム
施設長 上原 篤史

新年あけまして、おめでとございます。

昨年中は、施設運営にご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございました。本年も引き続き、ご支援頂きますようお願い申し上げます。

昨年後半からは、僅かな時間ではございますが面会も再開することが出来ました。感染対策を徹底し、安心安全な生活環境を維持して参ります。

新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

行事報告

秋から年始にかけての行事をお伝えします。



秋祭り

昨年10月23日、秋祭りを実施いたしました。室内で行いましたが、当日は気持ちの良い秋晴れでした。

各ユニットで、射的、くじ引きをしてお一人お一人記念写真を撮るなど、童心に返ったように喜ばれていました。屋台では、綿あめ、焼きそば、コロッケをいつも以上に召し上がるなど、短い時間ではありますが、職員と一緒に楽しい秋のひと時を過ごされました。

ホーム喫茶

昨年10月20、28、29日の3日間、「ハレ・カフェ」がオープンしました。



自粛生活の中、少しでも外出気分を味わって頂こうと企画しました。

事前にご予約を頂いた、ケーキ又はプリンをコーヒー、紅茶で召し上がって頂きました。中には日本茶の方もいらっしやいました。皆さんいつもと違う雰囲気笑顔がこぼれていました。

クリスマス会



昨年12月24日、クリスマス会を開催致しました。今回もご家族の参加は叶いませんでしたが、サンタに扮した職員など、ユニット職員全員で会を盛り上げていました。ビンゴ大会や、クリスマスプレゼントなど、ご利用者様も楽しまれていました。

お正月

元日、お屠蘇を頂きました。ちよつと癖のある味に、顔をしかめる方もいらっしやいましたが、縁起物だからと口をつけられて、無病息災と長寿を願っておられました。

二が日は、おせち盛りや赤飯、ちらし寿司、お雑煮などの他、お正月料理を召し上がって頂きました。



外出が難しいご利用者様に、初詣気分を味わって頂きたく、今年もお正月限定のサナホーム神社を設置しました。職員手作りの鳥居に向かい、手を合わせる姿も見られました。参拝の後は、

今年一年の運試しとばかりに、これも自作のおみくじをひいて頂きました。

面会に来られたご家族様にも好評でした。

